

KIJIMA ORIGINALPARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL



SUZUKI 2023y~ V-Strom250SX 用

LED フォグランプ KIT

<商品番号：205-6162 (白) / 6162Y (黄)> 【取扱説明書】



注意

取付け前に必ずお読みください。

作業時間：1.8h

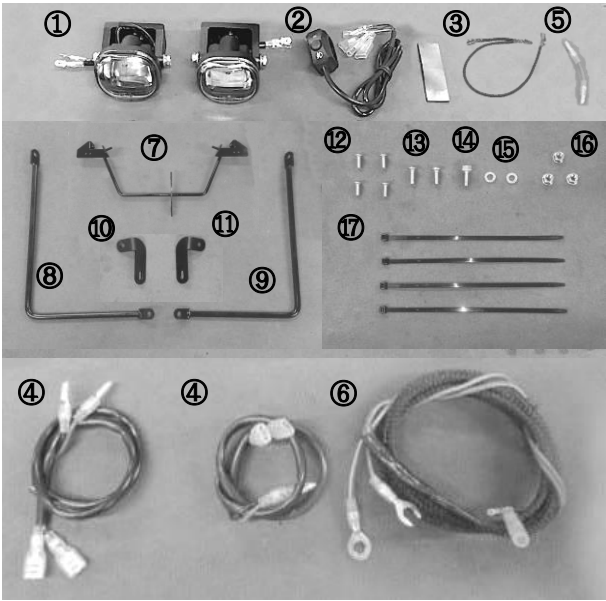
このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。
作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・道路交法・道路運送車両法を厳守する。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。
上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。
また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

《部品構成内容》



①6161 (ホワイト発光)・6161Y (イエロー発光)

部番	品名	個数
①	LED フォグランプ	2
②	フォグランプスイッチ (ゴム付属)	1
③	ACC 分岐ハーネス	1
④	フォグランプハーネス	2
⑤	オス変換ハーネス 400mm	1
⑥	延長ハーネス 1000mm	1
⑦	メインステー	1
⑧	ステー右側	1
⑨	ステー左側	1
⑩	補助ステー右側	1
⑪	補助ステー左側	1
⑫	ボタンキャップボルト M5×10 L	4
⑬	ボタンキャップボルト M6×15 L	2
⑭	六角フランジボルト M6×15L	1
⑮	SP ワッシャー M6	2
⑯	六角フランジナット M6	3
⑰	結束バンド 180mm×4.5W	4

製品取付けに当たっての注意点

- ※ 本製品は、SUZUKI 2023y- V-Strom250SX (8BK-EL11L) に適合します。
- ※ 本製品は、消費電力 [18W (白) / 14.6W (黄)] が高い為、長時間のご使用や電装品の併用状況によりバッテリーが消耗しやすくなります。バッテリー電圧管理を通常使用時より、こまめにメンテナンスして下さい。尚、グリップヒーター及び USB チャージャー等を併用される場合は、温まらない等の不具合が起きる場合がある為、ACC パワーユニット (304-0539) の使用又は容量の大きいバッテリーに変更等の対策を行って下さい。
- ※ 本製品は、ヘッドライトの光軸ボルトを使用する為、必ずヘッドライトの光軸調整を行って下さい。
- ※ 本製品のフォグランプ内部が曇る場合がありますが、不具合ではありません。走行風を当てると解消します。
- ※ 純正部品の取外し／取付け、ボルト／ナットの締め付けについては、メーカー発行の取扱説明書に基づいて、確実に行ってください。必ずメインキーをOFFの状態で作業を行う事。また作業中に車体が倒れたりして危険ですので、水平な場所で車体を安定させて行う事。
- ※ 安全快適なライディングの為に、定期的に増し締めなどの点検整備を必ず実施して下さい。

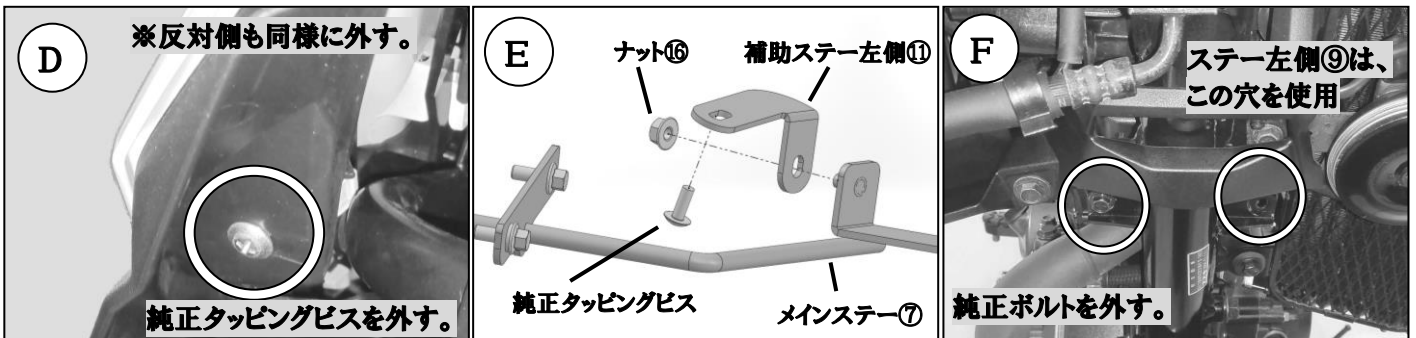
＜取付け方法＞

※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。

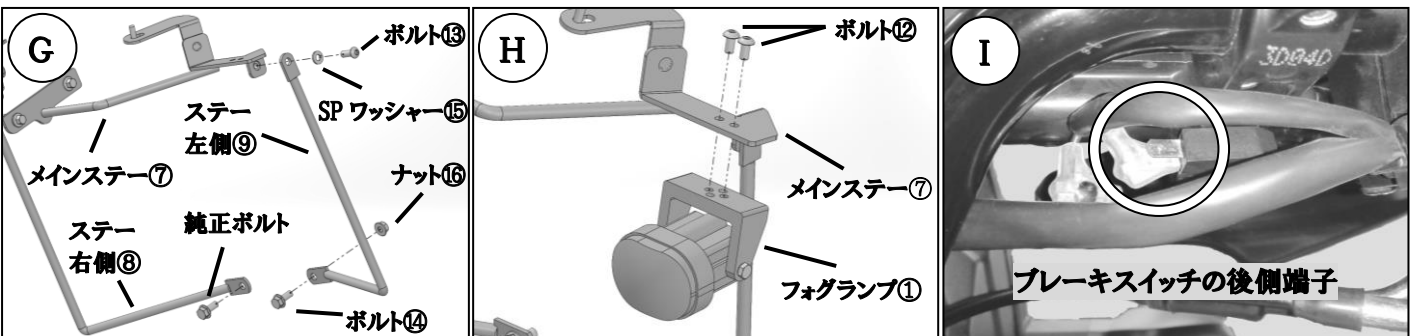
※作業するにあたり、バッテリー直で製品を接続し正常に作動する事を確認してから作業を行って下さい。



- 1、シート/左側のサイドカバーを取外し、延長ハーネス⑥をプラス→マイナスの順に取付けます。一時的にバッテリーのマイナスを外し、ショートしない様に絶縁します。手順 15 で再度、取付けます。(写真 A 参照)
※延長ハーネス⑥のビニールチューブを固定しやすいようにカットして下さい。
- 2、延長ハーネス⑥を左側サイドカバー裏側に這わせませす。
- 3、くちばし裏側のヘッドライトの調整ボルト等の 2 本を取外す。(写真 B 参照)
※純正平ワッシャーは、使用しない為大切に保管して下さい。
- 4、メインステア車両側に差し込み、純正ボルトで仮固定します。(図 C 参照)
※装着する際に傷が付きやすい為、保護テープ等でガードして装着して下さい。



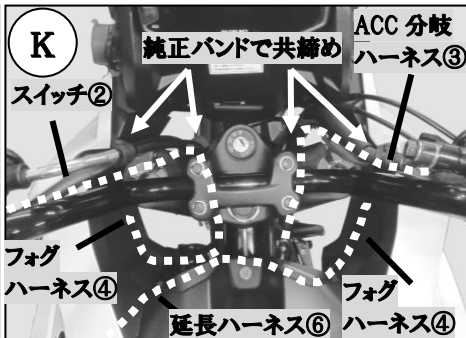
- 5、くちばしの裏側の両サイドのタッピングビスを取外す。※反対側も同様に取外す。(写真 D 参照)
- 6、メインステア⑦のボルト部に補助ステア⑩/⑪をナット⑯で仮固定し、純正タッピングビスで固定します。
※反対側も同様の手順で固定する。(図 E 参照)
- 7、右側のインナーカウリングのボルトを取外す。左側は、ステア左側⑨を装着します。(写真 F 参照)



- 8、ステア右側⑧は、純正ボルトで仮固定します。(図 G 参照)
- 9、ステア左側⑨は、ボルト⑭/ステア⑨/車両固定部/ナット⑯で仮固定する。
- 10、メインステア⑦にステア右側⑧/左側⑨をボルト⑬/S P ワッシャー⑮で固定します。
- 11、仮固定部のすべてを本締め固定します。ヘッドライトの光軸調整も行して下さい。

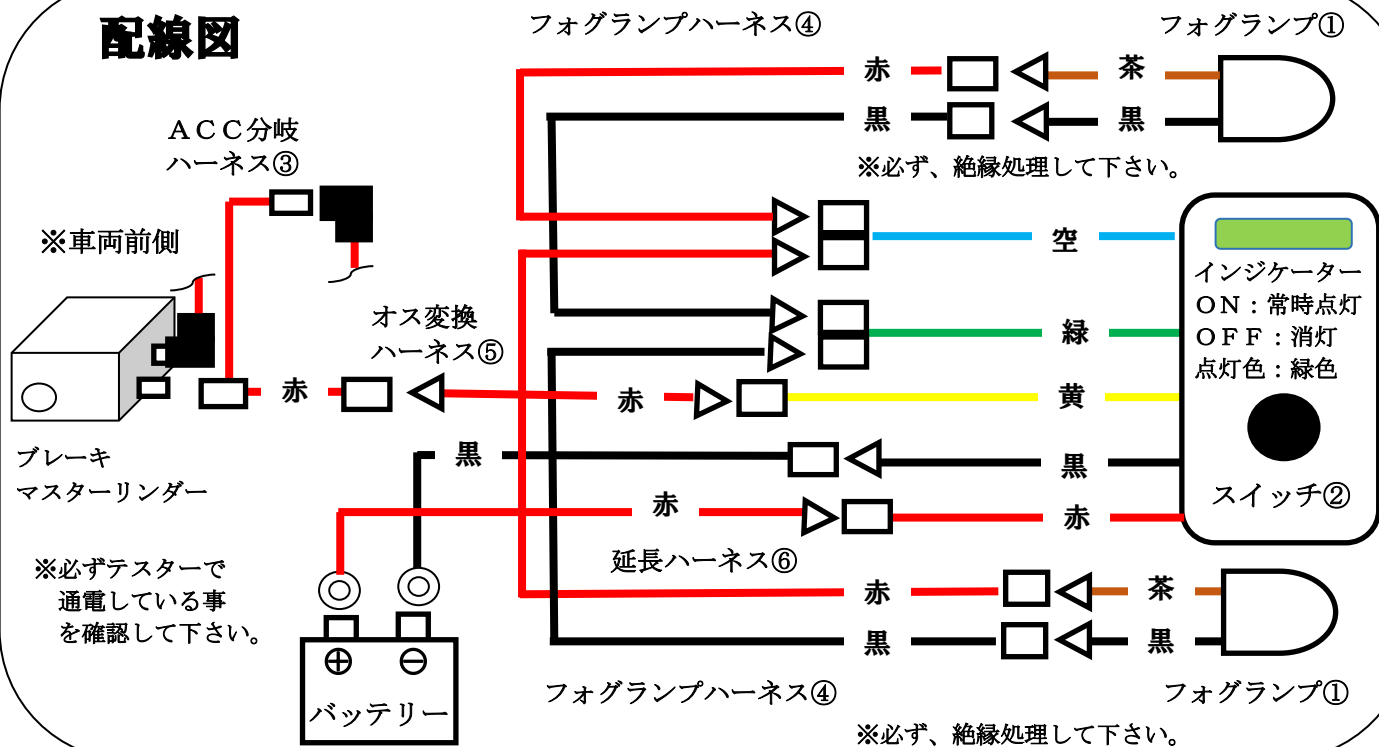
- 12、メインステア⑦にフォグランプ①をボルト⑫で固定します。(図 H 参照)
- 13、ブレーキスイッチ後側に A C C ハーネス③を装着します。(写真 I 参照)

※必ず、バッテリーのマイナスを戻し、メインキーが ON の状態でテスターを使い 12 v が通電している事を確認して下さい。



- 14、ハンドルバーにスイッチ②の付属ゴムを巻き、スイッチ②を付属ボルトで仮固定し、位置や向きを調整して固定します。(写真J参照)
- 15、各ハーネスを結線(配線図参照)し、写真K/Aのラインを参考に配線の取り回しをします。
フォグハーネス④は、できるだけインナーカバーの裏側に通して下さい。
- 16、メインキーをONにして、点灯確認を行って下さい。ハンドルを切った際に配線が引張り/断線/噛み込み等がない事を確認して、結束バンド⑩で各部を固定し余分な部分をカットします。
- 17、サイドカバーを組戻し、ヘッドライトの下側が照らされる様にフォグランプの光軸を調整して完了です。

配線図



<取付け後は下記の点についてご確認下さい>

- ※配線は、ハンドルを切った際に配線が絡まない/噛み込まない様に取り回しを行って下さい。
- ※配線が噛み込むと断線する為、注意して配線を取り回して下さい。
- ※配線は、配線チューブやセルフラップスリーブを使いまとめるときれいに結線できます。
- ※配線が走行中に配線が引っ掛かりや引っ張られる事がないように結束バンド等で固定して下さい。
- ※点灯確認する際は、純正以外の電装品がある場合は、なるべく接続を外して確認して下さい。
- ※点灯しない場合は、結線やバッテリーの状態や純正以外の電装品を外してのチェックを行って下さい。
- ※結線のチェック等でメインキーオンの状態で接続を外さず、メインキーオフの状態で作業を行って下さい。

モーターレク総合開発メーカー

株式会社

キジマ

MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMA co.,ltd.

www.tk-kijima.co.jp

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138